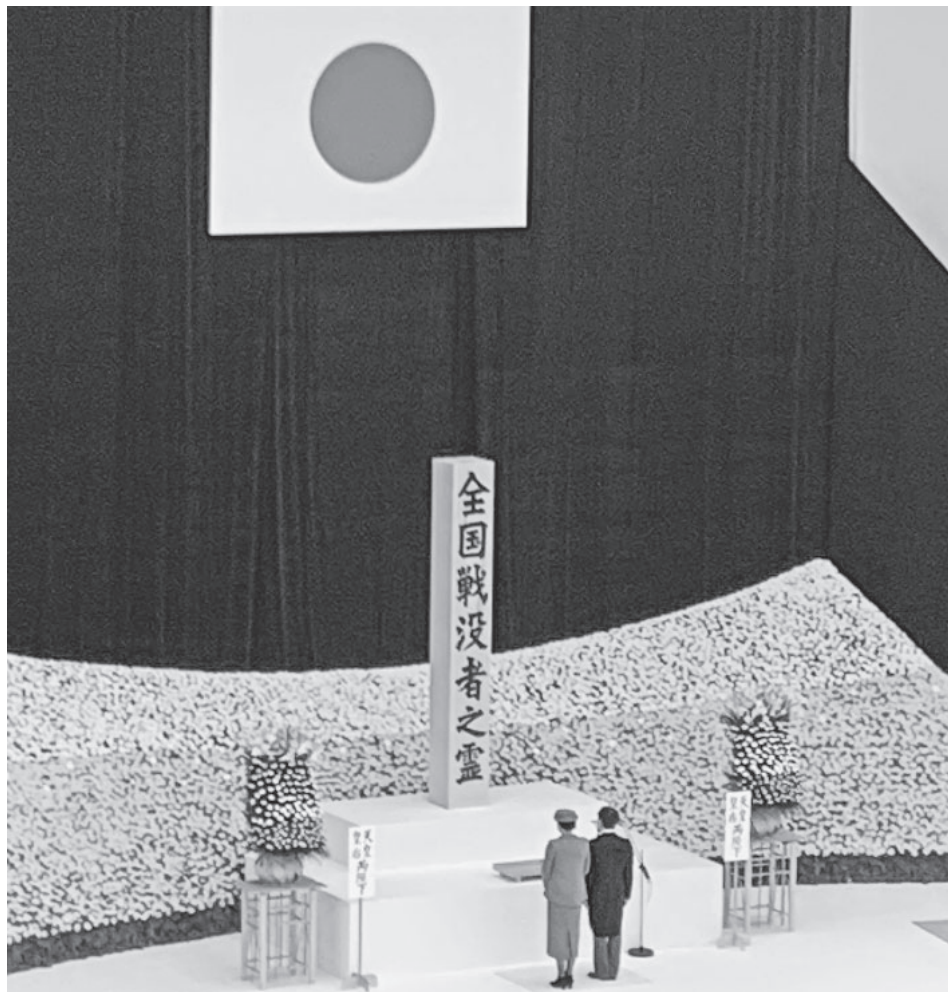




全国戦没者追悼式



一般財団法人
徳島県遺族会

会報

発行所
徳島市雑賀町
東開21番地1
一般財団法人
徳島県遺族会
TEL (088) 636-3212
FAX (088) 636-3213
<http://izokukai.jp/>
発行責任者
増矢 稔
印刷
グランド印刷㈱

終戦七十五年の節目の年を迎えた八月十五日、政府主催の全国戦没者追悼式が東京都千代田区の日本武道館で開かれた。今年は新型コロナウイルス感染症防止のため、遺族や来賓など参列者を大幅に絞った式典となった。追悼式には天皇、皇后両陛下をはじめ、安倍晋三内閣総理大臣、衆参両院議長、最高裁長官など各界代表、全国の戦没者遺族、約五百四十人が参列。安倍総理の式辞の後、正午の時報を合図に参列者全員で一分間の黙とうをささげた。

天皇陛下のお言葉（別掲のとおり）を賜ったのち、衆議院議長、参議院議長及び最高裁判所長官、遺族代表として杉山英夫（八十二才）さん、静岡市Ⅱが追悼の辞（別掲のとおり）を述べた。

本県からの参列は新型コロナウイルス感染症等の影響で戦災のご遺族一名の参加となった。

天皇陛下おことば

令和二年八月十五日(土) 日本武道館
全国戦没者追悼式

本日、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」に当たり、全国戦没者追悼式に臨み、さきの大戦において、かけがえのない命を失った数多くの人々とその遺族を思い、深い悲しみを新たにいたします。

終戦以来七十五年、人々のたゆまない努力により、今日の我が国の平和と繁栄が築き上げられました。多くの苦難に満ちた国民の歩みを思うとき、誠に感慨深いものがあります。

私たちは今、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新たな苦難に直面していますが、私たち皆が手を共に携えて、この困難な状況を乗り越え、今後とも、人々の幸せと平和を希求し続けていくことを心から願います。

ここに、戦後の長きにわたる平和な歲月に思いを致しつつ、過去を顧み、深い反省の上に立って、再び戦争の惨禍が繰り返されぬことを切に願ひ、戦陣に散り戦禍に倒れた人々に対し、全国民と共に、心から追悼の意を表し、世界の平和と我が国の一層の発展を祈ります。

語り部事業のご案内

徳島県戦没者記念館にて毎月第2土曜日開催（13:30～14:30）
9月12日（土）は延期

（新型コロナウイルス感染症拡大防止の為）

10月の語り部についてはホームページにて開催の有無を掲載いたしますので、ご確認をお願いします。

携帯電話のバーコードリーダーで右のQRコードを読み込んで下さい。



全国戦没者追悼式

追悼の辞

本日ここに、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、内閣総理大臣、三権の長をはじめ、全国各地から遺族の代表が集い、全国戦没者追悼式が厳かに挙行されるに当たり、戦没者遺族を代表し、謹んで追悼のことばを申し上げます。

忘れることができない七十五年前の八月十五日は、雲ひとつない快晴の暑い日でした。昼夜を問わず鳴り響いた警戒警報、空襲警報発令のサイレンや、上空を飛ぶB29爆撃機の音が耳に残ります。私は八歳でした。

思えば戦没者諸霊は我が国の危急存亡の戦役に際し、我が身と最愛の家族を顧みずひたすら祖国の安泰と平和を願ひ、若くして健康な命を国のために捧げられました。

如何にか懐かしい故郷の山、川を思い、愛しい妻子、優しい家族を夢に見たことでしょうか。ここに諸霊の御前に額ずき往時を偲びますとき、今なお新たな悲しみと痛恨の情を禁じ得ません。ひたすらご冥福をお祈り申し上げます。

私共遺族は戦後の混乱の世相の中で、一同相寄り遺族会を結成し、戦没者の慰霊顕彰

と遺族の援護促進のために一致団結し、戦没者遺族として最愛の肉親を失った悲しみに耐えて一心不乱にお互い助け合って懸命に生きてまいりました。お蔭様で今日の物心ともに安定した生活を取り戻すことができました。たのは、周りの人々の温かい思いやりと諸霊のご加護によるものと衷心より感謝申し上げます。

戦争のない平和な時代として七十五年、二度と我々の様な戦没者遺族を出さないために、大戦を知る遺族として、罪のない一般市民まで巻き込まれる戦争の悲惨さと恐怖、平和の尊さありがたさを万世にわたり語り続け継承してまいらなければならぬと思います。

恒久平和こそ人類の経済・文化発展の基礎であり、今日における平穏な生活が享受できますことは戦没者諸霊の尊い犠牲の礎の上に築かれたものであることを忘れず心に深く銘記し、改めて御霊に尊崇の誠を捧げ、御霊の常しえに安かれとお祈り申し上げます。追悼のことばといたします。

令和二年八月十五日
全国戦没者遺族代表

杉山 英夫

「紙芝居」上演

徳島県遺族会では、戦争の記憶を風化させず、事実を語り継ぎ、平和の尊さについてお考えいただくことを目的として、女性部を中心に、戦時中の悲劇的な出来事にスポットを当てた「紙芝居」を収集し、練習を重ね上演活動を行っています。

平和の大切さを今一度考えるため、昨年に引き続き、東みよし町「市げんきかい」から紙芝居の出演講座の依頼を受け、八月八日(土)、今回も佐々木厚子県女性部副部長・三好遺族連合会婦人部長が語り手となり、広島県の原爆投下を題材とした紙芝居「まっ黒なおべんとう」を上演いたしました。情感のこもった迫真のお話に、観衆約二十名は引き込まれました。

今後、「紙芝居」の出演講座を通し、戦争の悲惨さと平和の尊さを改めてお考えいただき、平和学習の推進活動に取り組んでまいります。



徳島県護国神社例大祭のご案内

護国神社では、左記日程により恒例の「例大祭」が斎行されます。

この祭典は、県下各地からご遺族やご来賓の方々のご参列をいただき、わが国の平和の礎となられたご英霊に対して、感謝と慰霊の誠を捧げる大切なお祭りです。

詳細の案内状や玉串料奉納帳等は、九月初旬に各市町村遺族会にご送付させていただきますので、お誘い合わせの上ご参拝いただきますようご案内申し上げます。

一、日時 記

令和二年十一月二日(月)

午前十時三十分(正午終了予定)

一、玉串料 一千円

※時節柄、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、規模を大幅に縮小しての斎行も考えられますので、ご参拝の節は社務所までお問い合わせ下さい。



お問合せ 徳島県護国神社社務所
電話 088 (669) 3090

*一般参拝者用駐車場は、台数に限りがございますので、なるべく他の交通機関にてご参拝ください。

地方だより

「石井町 町内忠魂碑に献花」

石井町は、令和二年八月十九日に町内五地区を巡り、忠魂碑に献花した。各地区では、地元の遺族会が見守る中、黙祷を行い、小林智仁石井町長から献花と追悼の辞が捧げられた。



小林智仁石井町長は追悼の辞の中で、「過去の大戦で犠牲になられた方々の御平安を願うと同時に、命を賭して守っていただいたふるさと石井町の発展のため、全身全霊を傾注していく」と述べた。

石井町は、例年、十月に「戦没者追悼式」を石井町中央公民館で開催していたが、二百五十人規模の式典となるため、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から式典の開催を見送り、代替行事として、忠魂碑への献花を実施した。三密を回避するため、萩原一徳石井町遺族会連合会会長、地元の遺族会会長など、各地区七名程度の少人数の参列にとどめた。

「靖國カレンダー」を掲げましょう

—英霊にこたえる一億国民のこころを結集しよう—

「靖國カレンダー」は、英霊にこたえる会の運動にご賛同いただき、維持会費を納められた方に贈呈いたしております。ぜひ、ご家庭に「靖國カレンダー」を掲げて、ご活用いただきたいと思ひます。

なお、この維持会費の中から、毎年靖國神社へ奉納させていただいております。

○令和三年版靖國カレンダーの内容

。靖國神社と護國神社の写真を中心に、季節感溢れる写真で構成。
。英霊にまつわる写真と遺書・逸話等を掲載。
。令和三年版は、中綴じタイプのカレンダーに変更。

お問い合わせは事務局まで

英霊にこたえる会徳島県本部 事務局

電話 088-636-3212



原寸は縦50×横35cmです。

第 55 回 沖縄「徳島の塔」参拝団 募集

沖縄南部の激戦終焉の地、摩文仁の丘に徳島県人戦没者慰霊塔「徳島の塔」が昭和40年12月に建立され、今年度は55回目の参拝旅行となります。

この度は、沖縄「徳島の塔」での慰霊祭ならびに「沖縄県護国神社参拝」ということで、2泊3日の日程とさせていただきました。ご遺族の方々をはじめ広く一般県人の方々が多数ご参加賜りますようお願い申し上げます。

旅行日程 / 令和2年11月10日(火)～11月12日(木)

**慰霊祭及び
主な観光地** 沖縄本島(徳島の塔・摩文仁の丘・
各県慰霊碑・平和の礎)「徳島の
塔」にて慰霊祭を行います。他、
旧海軍司令部壕・ひめゆりの塔
など

旅行代金 72,000 円
(GoTo トラベルキャンペーンの対象事業となる予定です。)

募集人員 25 名 (最少催行人員 15 名)

締切期日 令和2年10月7日(水)
※ただし、満員になり次第締め
切ります。

お申込先 〒770-8021
徳島市雑賀町東開 21-1
(護国神社内)
徳島県遺族会事務局
(TEL.088-636-3212)

日時	日(曜)	行	程
1	11/10 (火)	護国神社＝高松空港 8:30 10:30/11:45 (献花、壕内見学、巡拝) ＝旧海軍司令部壕＝那覇(泊) 15:30 16:15 16:40	(弁当) ANA1621 那覇空港 13:55/14:20 14:30 15:20 (正式参拝) 沖縄県護国神社＝ 宿泊：ホテルサン沖縄
2	11/11 (水)	ホテル＝平和祈念公園「徳島の塔」…平和の礎・平和祈念資料館＝ 8:10 9:20 10:30 10:30 11:30 (昼食) (巡拝、資料館見学) ＝糸満市内…ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館＝ 11:45 12:30 12:35 13:30 (県内最大の手作りガラス工房) (製造工程見学、試飲など) (着後、国際通り自由散策) ＝琉球ガラス村＝泡盛工場見学＝那覇(泊) 13:35 14:10 14:25 15:00 15:30	(参拝後、資料館見学へ) 宿泊：ホテルサン沖縄
3	11/12 (木)	ホテル＝首里城＝ 8:40 9:00 9:50 (朱礼の門や瑞泉門など・復興モデルコース) ＝那覇市内にて＝那覇空港 12:15 13:05 13:15/14:45	(映像表現と空間演出を駆使した今年OPENの水族館) DMMかりゆし水族館＝ 10:20 11:50 (昼食) (解散) ＝高松空港＝徳島県護国神社 16:40/17:10 18:40

戦没者記念館だより ― 写真展示数 8,099 柱 (R2.8.31 現在) ―

令和2年1月から令和2年8月までのアンケート調査結果については以下のとおり。(対象者276名)

▶ アンケート概要

- ①【来館のきっかけ】は、「遺族会」23%、「家族」17%、「新聞」が15%の順。
- ②【来館の目的】は、「展示の観覧」34%、「遺影を見るため」25%。「学習・教養を深めるため」15%、
- ③【来館されての感想】は、「非常に満足した」が53%、「満足した」が44%と、両方を足すと97%。
- ④【来館者の年齢等】は「70歳代」30%、「50歳代」17%、「40歳代」「60歳代」14%、「30歳代」9%、「80歳以上」7%、「20歳未満」「20歳代」4%、の順。
- 来館者の遺族の割合は50%。

▶ 来館者の感想等 (自由意見：20の意見から抜粋)

- ・いつもここに来る度、亡き祖父の事を考えてしまいませす。若くして国の為に命を落とした事、涙が止まりませせん。戦争なき平和な日本であってくれる事を願ひませす。(50代女性)
- ・英霊となられたみなさまが喜ばれる施設だろうなと大変嬉しく思ひませす。(40代男性)
- ・父は私が4歳の時に亡くなつたのであまり記憶がないですが、1年に1度命日祭におまいりをして、父の写真、叔父の写真を見てひませす。さみしさは増ひませす、ほつとしてやすらぎもおぼえて心が癒ひませす。健康の続ひかぎり、父や叔父との出ひ会ひを持ちたいと思ひませす。(70代女性)
- ・胸が苦しくなるが、とても大切な事なので、またゆつくりと子供達を連れて来たいと思ひませす。(40代女性)
- ・ぜひ戦争を知らない世代へ伝えて下さい。今の幸せがあるのは先人のおかげです。(50代女性)
- ・以前から訪ねてみたかったのですが、遅くなり反省してひませす。良い記念館なので、知人にも伝えませす。ボランティアの方、ご苦労様です。とても有難ひかったです。(50代女性)

ホームページ随時更新中!!

(令和2年8月31日現在)

アクセス数
101,490

各種行事、記念館の語り部事業、慰霊巡拝等の最新の情報をお知らせしています。

携帯・パソコンで

徳島県遺族会 もしくは

徳島県戦没者記念館

と検索してください。

ホームページのアドレス

URL <http://izokukai.jp/>

携帯電話のバーコードリーダーで下記 QR コードを読み込んで下さい。



「一般財団法人徳島県遺族会ホームページ」 総アクセス数10万件突破! 記念アンケート実施中

令和二年八月、一般財団法人徳島県遺族会ホームページの総アクセス件数が十万件を突破しました。

英霊の顕彰、戦争の悲惨さと恒久平和の大切さ等を広く訴えるところに、徳島県遺族会の事業について周知を図るため、平成二十五年十二月に一般財団法人徳島県遺族会ホームページを開設して以降、本会の事業計画や、慰霊巡拝事業の参加者募集、特別弔慰金制度の概要など、様々な内容の最新情報を遺族会会員の皆様にお伝えしてまいりました。

月毎のアクセス数に変動はあるものの、平均してひと月当たり千件を超してご利用いただいている理由は、インターネットの普及とともに会員の皆さまの要望に応えられていることが大きな要因ではないかと考えています。

これまで以上に会員の皆さまの要望に応えられるよう、この度、記念アンケートを企画いたしました。皆様のご意見をお待ちしております。

「アンケート参加方法」

ホームページトップ画面よりご参加下さい。

① ホームページを見た感想やご要望

② 住所

③ 氏名

④ 年齢

をご記入いただき、送信して下さい。

抽選で、

一名の方に

徳島県遺族会「五十周年記念誌」

「七十周年記念誌(令和三年三月発行予定)」のセット並びに、図

書カード五千円分を、

五名の方に

図書カード三千円分を

プレゼントいたします。

プレゼントの受付締め

切りは令和二年十二月

三十一日といたします。

どしどしご応募をお待ち

しています。

■プライバシーポリシー

(個人情報保護方針)

ご応募された方から取

得する個人情報は今回の

アンケートに関するご連絡及びプレゼントの発送

のみに使用し、利用目的

達成後は適切に廃棄いた

します。

ご提供いただいた個人

情報を、第三者に提供す

ることは一切ございません。

「未成年の応募者の個人

情報について」

未成年の応募者の個人

情報についても成人の方

と同様の保護を図ってま

いります。

応募にあたりまして

は、必ず保護者の方の同意の下に個人情報のご提

供をお願いいたします。

「父の像」清掃活動実施

八月十一日(月) 徳島中央

公園に鎮座する「父の像」の

清掃活動を、今回の担当ブ

ロックである三ブロックの皆

様により実施いたしました。

「父の像」の清掃活動は、

三か月おきに担当ブロックの

方々により実施していただい

ておりますが、今年の清掃活

動は新型コロナウイルスの影響を受け、行えていない状況

でした。

今回の清掃日は、お盆ま

に清掃をしておきたいとい

ことで決定したものでした

が、当日はうだるような暑

さとなり、全国各地で猛暑に

よる熱中症警戒が出される

ようなお天気となつてしま

いました。

それでも、多くの方が開始

予定時刻の三十分以上前から集まっていたいただき、まめに水分を取りながらも熱心に作業していただいたおかげで、無事に清掃活動を終えることができました。

ご参加いただいた皆様の真摯な活動により、父の像の周辺環境は、市民の方々に気持ちよく訪れていただけるようになったと思います。

今後も、父の像を周辺環境も含め守っていきけるよう、継続して活動を進めて参りますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



百歳のお慶び

支部だより

平尾 ヨリさん (美馬郡)



つるぎ町半田字田井の平尾ヨリさんが8月20日、めでたく百歳のお誕生日を迎えられました。現在、特別養護老人ホームに入所されており、当日は施設内で徳島県・つるぎ町・徳島県遺族会からの祝

い状や花束、記念品が贈られました。町長から「長寿は町の誇りです。おめでとうございます。これから元気に長生きしてください。」と声を掛けられ、家族や施設職員の方から祝福された平尾さんは、笑顔で応えられていました。施設では、他の入所者の方達と体操をしたり童謡を歌われたりして楽しく過ごされているそうです。これから元気で過ごされますよう心からご祈念申し上げます。

つるぎ町遺族会連合会会長 上地 正吉



千羽づる奉納について

女性部

徳島県遺族会では、令和二年度からの新規事業として、全国護国神社等へ千羽づるを奉納することとしており、この度、女性部役員

の方々に、奉納する千羽づるの整理や準備が護国神社参集殿において行われました。

今回作業された千羽づるは、本年十月に靖国神社において執り行われる「出征を見送る家族の像除幕式参列」及び「靖国神社秋季例大祭参拝」にあわせ、都内の戦争に関する資料館等に奉納される予定です。

今後、沖縄県護国神社をはじめ、全国の護国神社等に奉納する予定があり、引き続き、千羽づる奉納事業への協力をお願いいたします。

なお、本事業にご協力いただける方は、女性部役員までお問い合わせください。

第十一回特別弔慰金請求手続きについて

令和五年三月三十一日までに

ご請求ください。

支給対象となる方

令和二年四月一日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に特別弔慰金が支給されます。

戦没者等の死亡当時のご遺族で

- 一 令和二年四月一日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- 二 戦没者等の子
- 三 戦没者等の①父母、②孫、③祖父母、④兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入り替わります。

四 前記一から三以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）

※戦没者等の死亡時まで引き続き一年以上の生計関係を有していた方に限ります。

※請求手続きの簡素化のため「同意書」が廃止されたので、同順位の方が複数いる場合は、話し合いのうえ、代表して請求する方を決めてください。

支給内容

額面二十五万円、五年償還の記名国債

請求期間

令和二年四月一日から令和五年三月三十一日まで

で

請求窓口

お住まいの市町村の援護担当課（請求窓口一覧は五月号に記載）

遺族会の動き

令和二年七月～八月実施行事

(七月)

- 3日 女性部役員会（護国神社）
- 4日 青年部役員会（護国神社）
- 6日 英霊にこたえる会理事・評議員会（護国神社）
- 11日 正副会長会（護国神社）
- 語り部事業（戦没者記念館）※延期

(八月)

- 1日 護国神社「みたま祭り」（護国神社）
- 2日 青年部正副部長会（護国神社）
- 2日 英霊にこたえる会全国統一街宣活動（織維団地）
- 8日 語り部事業（戦没者記念館）※延期
- 11日 父の像清掃・第3ブロック（徳島中央公園）
- 14日 父の像清掃・第3ブロック（徳島中央公園）
- 15日 全国戦没者追悼式（日本武道館）
- 15日 護国神社「平和祈念祭」（護国神社）
- 19日 市町村事務局長会議（護国神社）
- 21日 西部ブロック研修会（吉野川市アムニティセンター）※中止
- 22日 南部ブロック研修会（阿南市文化会館）※中止
- 22日 青年部役員会（護国神社）
- 23日 東部ブロック研修会（護国神社）※中止
- 26日 徳島県戦没者遺族大会（あわぎんホール）※中止

令和二年九月～十一月行事予定

※新型コロナウイルス感染症対策のため変更となる場合があります。

(九月)

- 1日～2日 日本遺族会中・四ブロック会議（松山市）※中止
- 12日 語り部事業（戦没者記念館）※延期
- 19日 正副会長会（護国神社）
- 19日 第七回70周年誌発行小委員会（護国神社）
- 24日～25日 英霊にこたえる会中・四ブロック会議（香川県）※中止
- 28日 神恩感謝祭（護国神社）

(十月)

- 10日 語り部事業（戦没者記念館）
- 15日～16日 日本遺族会事務局職員研修会（宮崎県）
- 15日～18日 「出征を見送る家族の像」除幕式及び靖国神社「秋季例大祭」参拝
- 16日 「出征を見送る家族の像」除幕式（靖国神社）

(十一月)

- 2日 徳島県護国神社例大祭（護国神社）
- 10日～12日 沖縄「徳島の塔」慰霊参拝
- 14日 語り部事業（戦没者記念館）
- 中旬 父の像清掃・第4ブロック（徳島中央公園）
- 中旬 正副会長会（護国神社）
- 中旬 戦没者記念館運営企画委員会（護国神社）